



NIX,INC.

Nikko-RackTM

NKAJ-0525N,R,SR・G
マガジンラック

組立説明書

No. 1/3

■この説明書をよくご覧いただいた上で組立をしてください。

ご使用上の注意

1. 洗浄剤、ネジロック、グリース等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変形や破損を引き起こします。
2. 本製品を踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。破損し怪我をする恐れがあります。
3. 本製品を投げたり、強い衝撃を加えないでください。変形、破損の恐れがあります。
4. 本製品を直射日光や紫外線にさらさないでください。変形、破損の恐れがあります。
5. 移動時には可動部のねじが締まっていることを確認してください。締まっていないと可動部が不意に動き、指等を挟む可能性があります。
6. 本製品を高温乾燥炉などに投入しないでください。変形、破損の恐れがあります。
7. 再組立てなどの際、部品の尖った先端部に注意してください。ケガをする恐れがあります。

部品一覧

※4本ガイドチャンネルの場合は、()内の数量になります

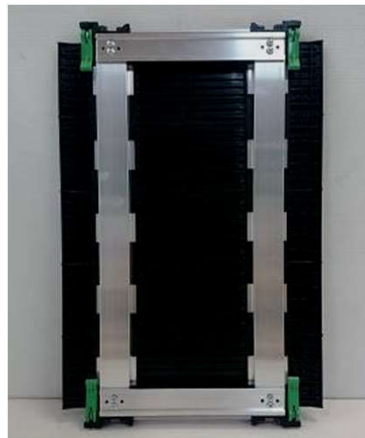
①ガイドレール

ユニットA・・・1セット



②ガイドレール

ユニットB・・・1セット



③ベース・・・2個



内面



外面

④ガイドチャンネルU

・・・2 (4)本



⑤六角穴付きボルト

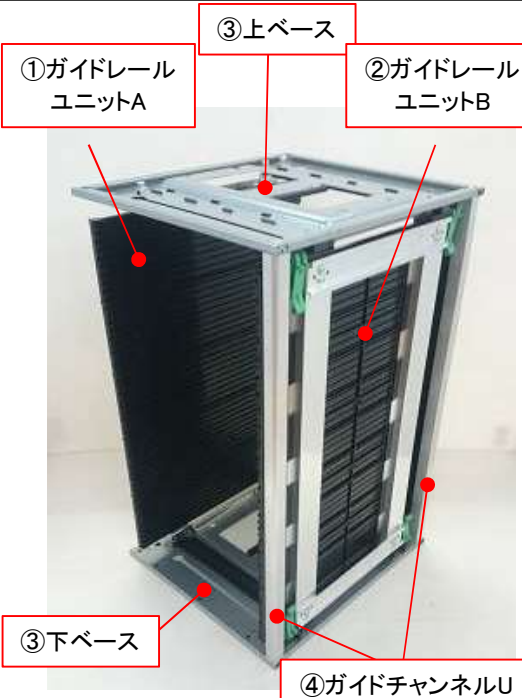
・・・8 (12)個



⑥平座金・・・8 (12)個



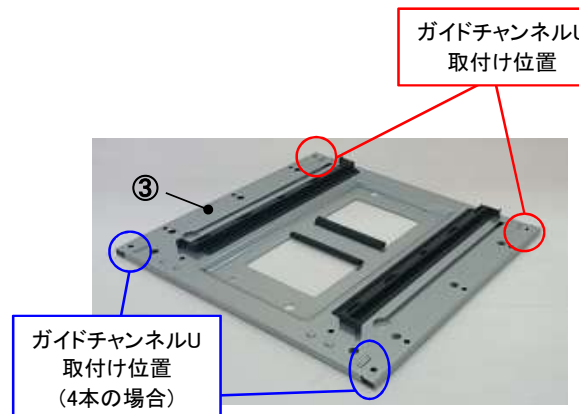
部品構成



組立て手順

1 ガイドチャンネルUの取付け

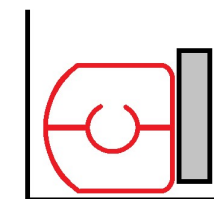
③ベース(下)内面に④ガイドチャンネルUを③ベース(下)外面から⑤六角穴付きボルト+⑥平座金で仮締めする。
ガイドチャンネルUの取付け向きは、下図参照のこと。(ガイドチャンネルが2本の場合は計2か所、4本の場合は計4か所)



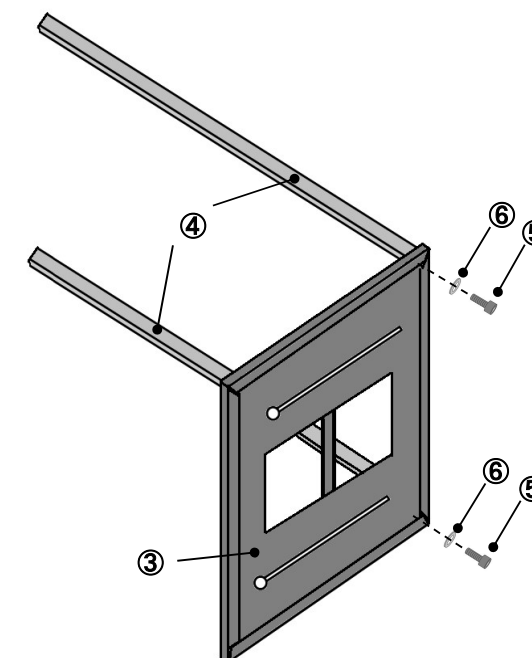
④ガイドチャンネルU取付け位置



④ガイドチャンネルU取付け位置拡大図



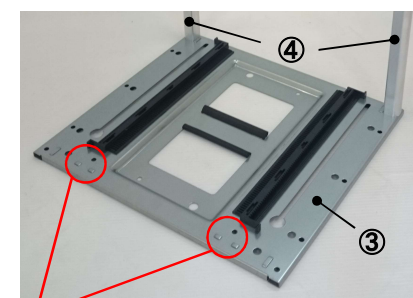
取付け方向
イメージ



⑤六角穴付きボルト+⑥平座金取付けイメージ

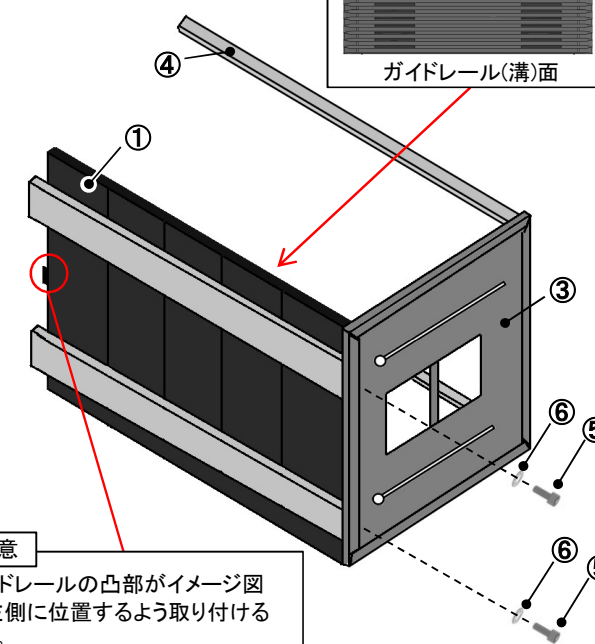
2 ガイドレールユニットAの取付け

③ベース(下)内面にレール(溝)面を内側にして①ガイドレールユニットAを③ベース(下)外面から⑤六角穴付きボルト+⑥平座金で仮締めする。(計2か所)
ガイドレールユニットAの取付け向きは、右図参照のこと。



ガイドレールユニットA
取付け位置

①ガイドレールユニットA取付け位置



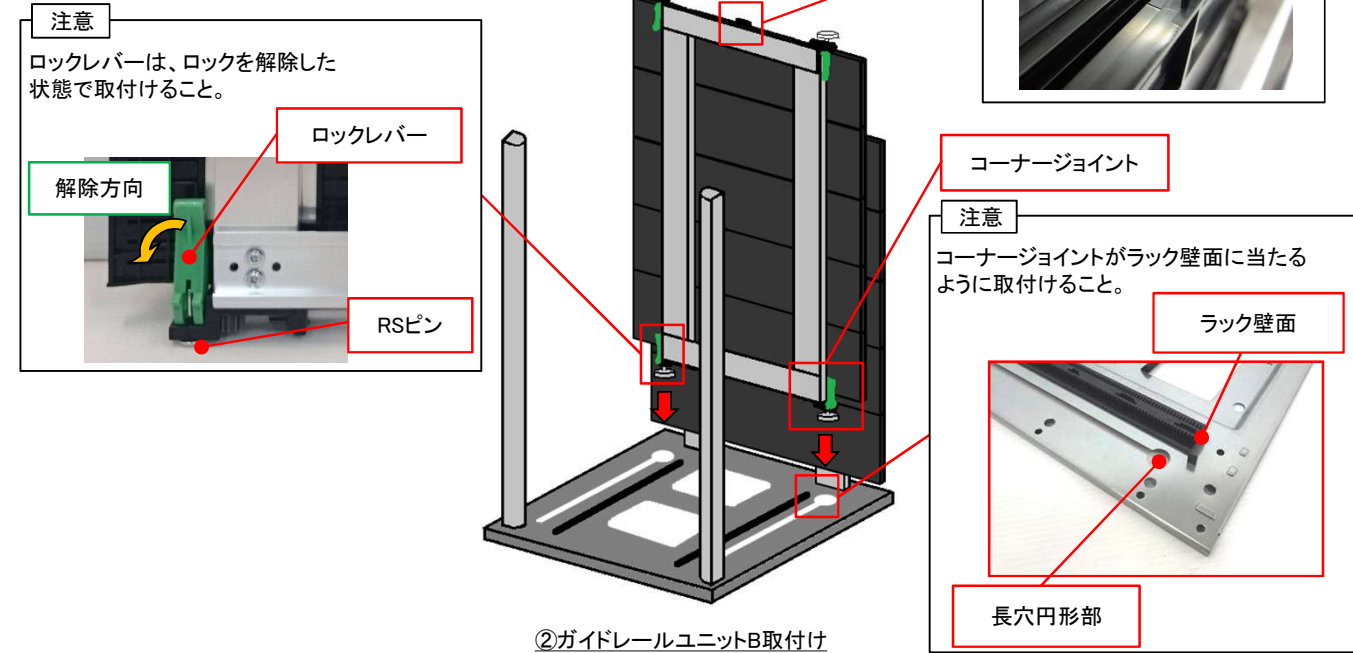
注意
ガイドレールの凸部がイメージ図の左側に位置するよう取り付けること。

①ガイドレールユニットA取付けイメージ

ねじ締め工具: 1. 六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク締め付け範囲: 2.45~2.94N・m
2. プラスドライバー

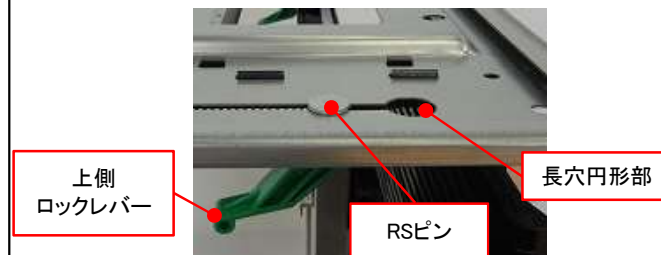
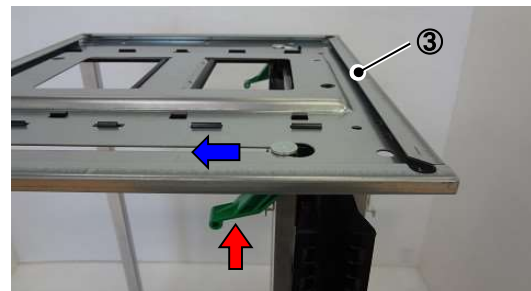
3 ガイドレールユニットBの取付け

②ガイドレールユニットBのRSピンをベース(下)の長穴円形部に合わせて組込む。
このとき、ガイドレールユニットAとBのレール(溝)面が向かい合うように取付けること。

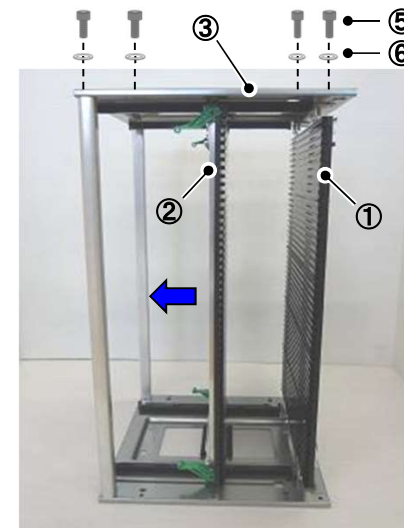


4 ベース(上)の取付け

4-1
③ベース(上)を取付け、コーナージョイントをラック壁面に当てながら
②ガイドレールユニットBのRSピンを長穴円形部に組込む。
このとき、上側のロックレバー(左右2個)を持ち上げながら、
②ガイドレールユニットBを青矢印の方向にスライドさせる。



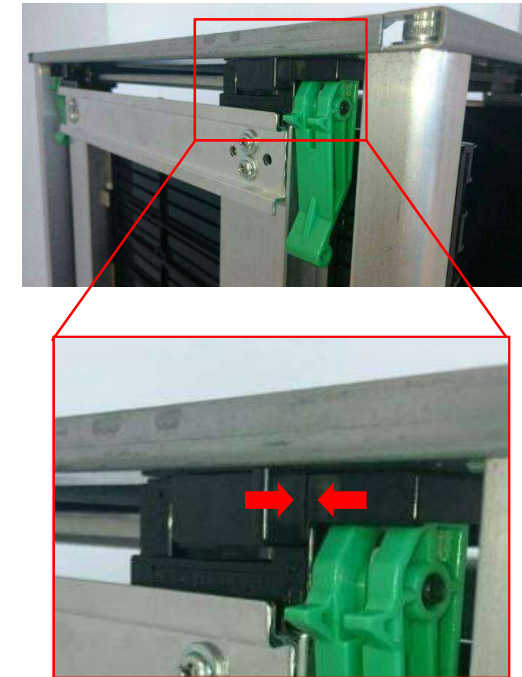
4-2
②ガイドレールユニットBを長穴の一番奥までスライドさせ、
ロックレバーをロックする。(計4か所)
③ベース(上)の外側から④ガイドチャンネルUと
①ガイドレールユニットAを⑤六角穴付きボルト+⑥平座金で
仮締めする。
(ガイドチャンネルが2本の場合は計4か所、4本の場合は計6か所)



③ベース(上)取付け

5 位相確認

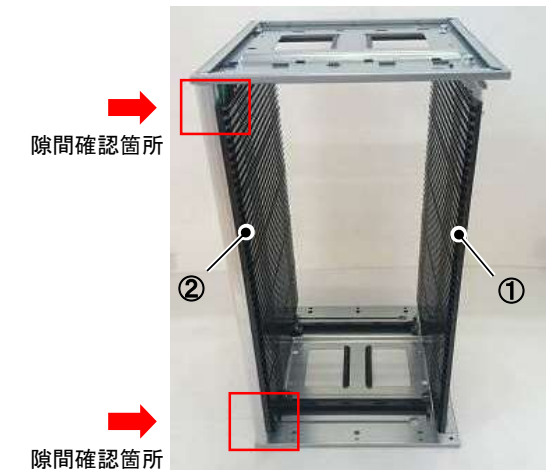
5-1
②コーナージョイントとラック壁面の間に隙間がないことを
確認する。(赤矢印の箇所)



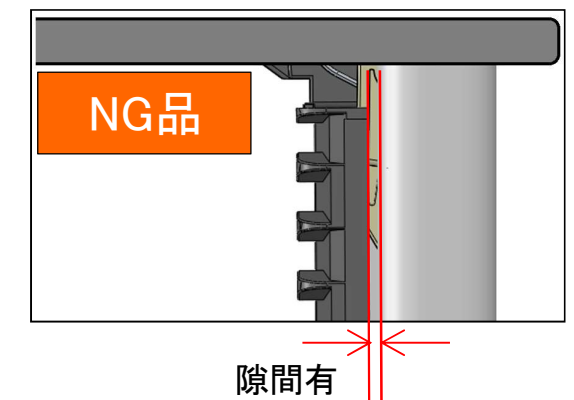
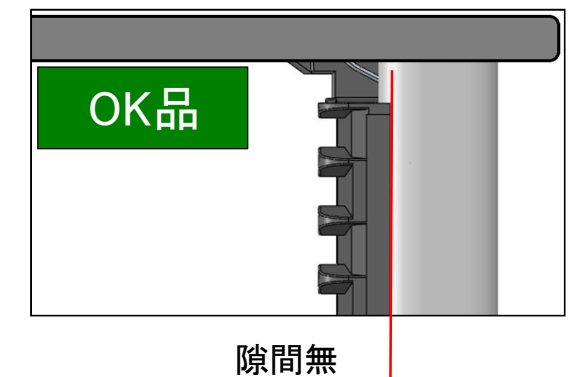
5-2
5-1と同様の手順で他のコーナージョイントとラック壁面につ
いても隙間がないか確認する。(計4か所)



5-3
真横から②ガイドレールユニットBと④ガイドチャンネルUの
隙間がないことを確認する。(上下2箇所)
確認の結果が、NGの場合は手順3まで戻し、再度位相を合わせる。



拡大図

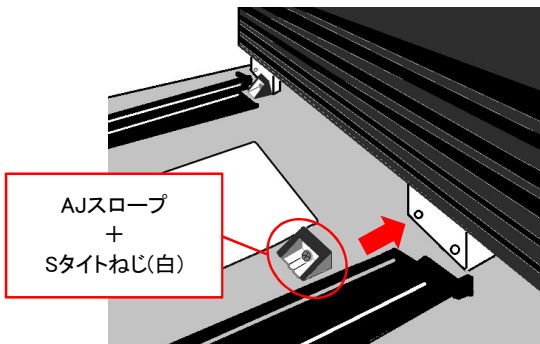


ねじ締め工具: 1. 六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク締め付け範囲: 2.45~2.94N・m
2. プラスドライバー

6 AJスロープ取付

6-1

①ガイドレールユニットAの下部に⑧AJスロープ+⑨Sタイトねじ(白)を取付ける。



注意

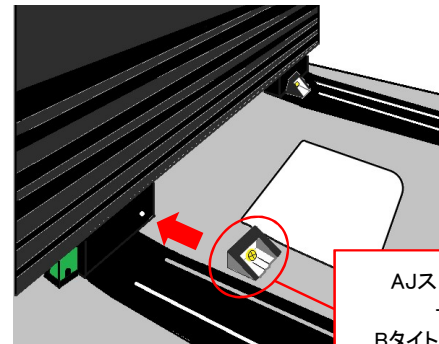
- ・使用するねじをBタイトねじ(黄)と間違えないこと。
- ・ガイドレールユニットAの下部には、丸穴が2つある。内側に取付けること。

注意

Sタイトねじ、Bタイトねじはタッピングねじのため、取り付け穴は雌ねじではない。
ドライバーは、100mm程度の短いものを使用すること。

6-2

②ガイドレールユニットBの下部に⑧AJスロープ+⑩Bタイトねじ(黄)を取付ける。



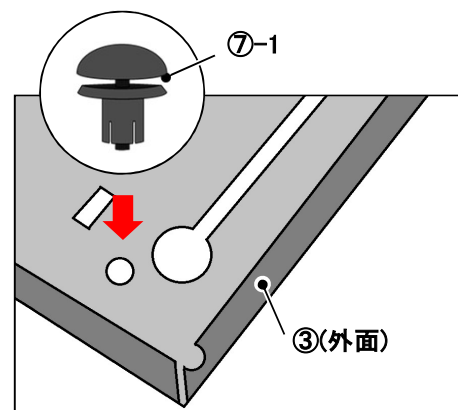
注意

- ・使用するねじをSタイトねじ(白)と間違えないこと。

7 ナイロンリベット取付

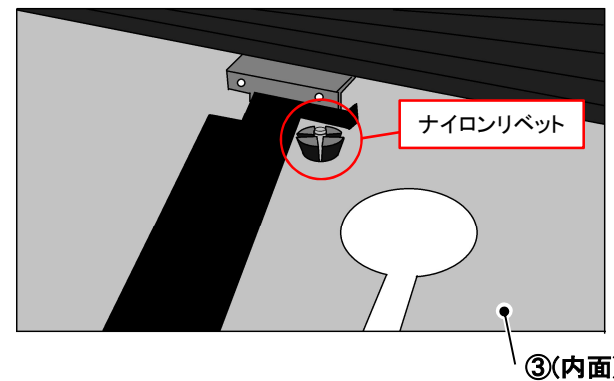
7-1

③ベース(下)外面の赤矢印部の穴に⑦-1ナイロンリベットを挿入する。



7-2

⑦ナイロンリベットが③ベース(下)に固定されていることを確認する。
同様の手順で、③ベース(上)にもナイロンリベットを取付ける。

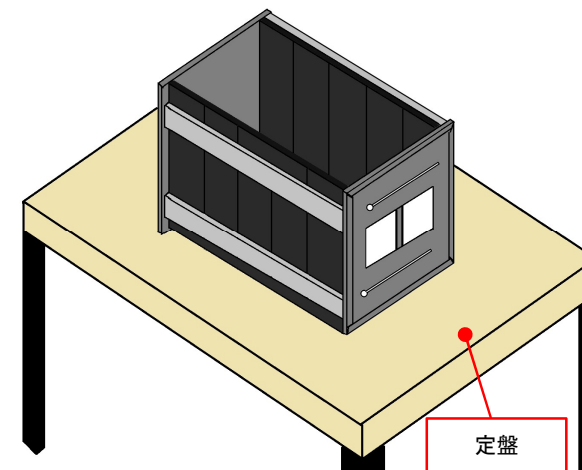


注意

- ・ナイロンリベットの取付け方向に注意すること。
- ・使用時にナイロンリベットが外れた場合は、破損の可能性があるので、新品のナイロンリベットを取付けること。

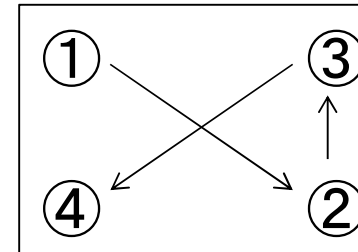
8 本組み

マガジンラックを定盤の上に横置きにする。
仮締めしていた⑤六角穴付きボルトを既定トルク(2.45~2.94N・m)で本締めする。
(④ガイドチャンネルUが2本の場合は計8か所、4本の場合は計12か所)



注意

六角穴付きボルトは、千鳥締付けにて対角線上に締付けること。



締付け順イメージ

注意

本締めは、定盤あるいは同等の水平な台の上で行うこと。

ねじ締め工具: 1. 六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク締め付け範囲: 2.45~2.94N・m
2. プラスドライバー

完成図



注意

- ・組立終了後に位相ズレが生じた時には、3の手順まで戻り位相を合わせること。